

# クラス通信

昼間部本科生

5月 第1号

2024/5/14 発行

## 保護者の皆様へ

この「クラス通信」を通じてクラスユニックとご家庭との連携を密にし、お子様の受験準備の一助となるようお願い、発行をしています。生徒の皆さんの成功を祈りつつ、時には辛口の内容もあるかとは存知ますが、意のあるところをお汲み取りいただき、とにかく「合格」の二文字を目指して指導します。ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

理事長・校長 福島新四郎

今年もまた来春に向けて受験戦線がスタートしました。

浪人生活での受験勉強は、当然受験教科に的を絞ったものであり、学習すべき内容も限りのあるものです。予備校の使命はまず必要不可欠な、限りのある学習内容を明示し、その内容を正確に学習指導することにあります。この地道な日々の学習の繰り返しが受験学力を伸ばすこととなります。そのためには、以下の努力をお願いしなければなりません。

- ① 生活リズムを崩さない⇒第一に必要なことは、生活リズムです。**起床時間、就寝時間を決め、朝食・昼食・夕食と三度の食事をしっかりと取り、適度な運動も考慮して、日々コンスタントな生活を送ることが受験生には一番大切なことです。そのために、当校で作成している「セルフチェックノート（自己管理啓発ノート）」に、まずは生活履歴を就寝前に日々つけて、生活リズムを常に意識しましょう。
- ② 受験勉強の学習内容は予習と復習そして総復習**  
予備校生の勉強は、予備校テキストの予習と復習そして総復習です。勝手に他の教材に手を出さないことです。学力は10割0割のルールがある通り、半端な知識習得は点に結びつかないのです。しっかりと習得してこそ、点になるのです。だからこそ、種々のテキスト等に手を出しても、得点源になりません。一つのテキストを完全に身につけることが最善の策なのです。  
予習と復習そして総復習の作業を毎回、どの教科も正確にコンスタントにすることが受験勉強で成果を出す最短の方法です。当校では予習・授業・復習作業に日々合わせて10時間、そして記憶を再現するための総復習作業を週単位で設ける。この学習作業こそ、受験勉強なのです。
- ③ 復習は特に予備校内で済ませる努力をする**  
上記の予習・復習そして総復習作業で、最も重要な作業が復習です。復習は授業で理解した内容を身につける作業ですから、時間を空けると忘れます。したがって、復習作業は、授業後にできるだけ、速やかに行うことが大切です。8時限目授業があるときは、すぐに帰らず、復習作業を行ってから帰宅するように心がけて下さい。寮生は寮生自習が義務付けられていますので、その際には先ず復習から行って下さい。
- ④ 週学習時間数は60時間が基本**  
志望する大学によって、当校での授業時間数に差異がありますが、私立系で24コマ前後、国立系で30コマ前後が週授業コマ数になっています。1コマ50分授業ですから、ほぼ1時間とすると、30コマでは授業で30時間、予習・復習で30時間計60時間が基本学習時間数になります。週ごとの総復習時間+ $\alpha$ （約3時間）を設けると、63時間になり、週60時間以上が学習時間数になるのです。この授業・予習・復習・総復習の学習時間数を正確に集中して行う作業が成功への日々の行動です。

<裏面に続く>

### ⑤ わからないことは隠さない、担任または教務職員に伝える

受験勉強の大敵はごまかす行為です。授業がわからないなど種々悩むことがあったら、すぐに担任あるいは教務職員に連絡して下さい。対処できる方法は多々用意しています。伝えなければ対処ができません。当校はいくつかのサポート講座を用意し、生徒目線を忘れず指導しておりますので、悩みにはすぐに対処します。

### ⑥ ストレスコントロール講座を大いに利用する。体調不良の時は当校関連のクリニックで受診して下さい。

日々の学習作業をコンスタントに継続することはかなり大変な努力です。一方、結果を出すためには、どれだけ集中して長時間学習ができるかにかかっています。当校がストレスコントロール講座（運動・呈茶）を設けた理由も、「集中して長時間学習」するためにはどうしても短時間のいわゆる息抜きの時間が必要であることは当校が長く生徒指導をしてきた中からの結論でした。一見、「お遊び」に思われるストレスコントロール講座ですが、医学的にも証明されています。1回30分で週2回程度のリフレッシュ講座は、大きな集中力効果をもたらします。

また、体調不良があるときは身近にクリニックを開院していますので、ご利用下さい。診察料・検査料の自己負担料補助は当校教務課で清算しております。当校は「健康を守る」ことも指導指針の一つにしております。

### ⑦ その他(保護者の皆様にお願ひ)

18歳以上の生徒を合格に導くためには、全てにおいて本人が納得しなければ事を進められません。小学生や中学生のような理屈抜きに従わせることはできません。したがって、当校が指導する方針等に、保護者の皆さまからも応援、ご協力を頂かなければ強力に推し進めることはできません。大学入試で相当な合格結果を出すことは容易なことではなく、当校、生徒、そして保護者の皆様の三位一体の取り込みが必要です。保護者の皆様には当校の具体的指導に常に関心を持って頂き、特に遅刻・欠席を極力避けるようご協力の程よろしくお願い申し上げます。欠席が1週間程度続くと、学習に大きな支障をきたします。その際は入学時にもお伝えしましたが、別途、補修指導を受けて頂かなければなりません。(回数限定の個人指導で、有料です)毎月家庭通信を発送しますので、必ず目を通し、意見・疑問等ある場合は、電話・メール等で各担任あるいは教務職員までご一報下さい。他、年に3回、定例の保護者会も設けていますので、ご参加をお願いいたします。

## <トピックス>

### ☆【スタジオホームルーム】(毎週火曜日 13:00~13:15 ※但し、行事がある日は中止)

既に、4月16日(火)からスタートしています。

内容は、①生徒連絡事項の徹底 ②生徒モチベーション企画(出身生の受験体験、社会で活躍している人の話等)他担任によるホームルームは、月・木・金で行っています。

### ☆【6月25日(火) 受験フェスタ開催】

場所：クラズ麻生本校内

時間：18:10~21:00

内容：北大理系・文系入試の具体的な攻略法 三大医学部攻略法等

毎年実施しています。クラズ恒例の最新受験情報を踏まえた本番入試の攻略法を解説していきます。

ご希望の保護者の方々にはオンラインでの視聴もできますので是非ご参加下さい。

詳細につきましては来月号でお知らせ致します。



本科生



学校法人 **クラズユニック**

今後の予定はQRコードでHPに  
アクセスしてご覧下さい。

札幌市北区北37条西3丁目3-15  
Email: [classe-jimu@classeunique.ac.jp](mailto:classe-jimu@classeunique.ac.jp)

☎011-716-7162